



## 第 15 回 ベトナムの女性トップ水泳選手——東京五輪アスリート候補の闘い

寺本 実

2020 年 12 月

(5,096 字)

\*写真は文末に掲載しています

### 池江選手のようなスター

ベトナムにも日本の池江璃花子選手のような水泳の女性スター選手がいる。グエン・ティ・アイン・ヴィエン選手（以下、アイン・ヴィエン選手）だ<sup>1</sup>。身長は 173 センチと、池江選手より 2 センチ高い。アイン・ヴィエン選手はベトナム人民軍に所属する。2 年に一度開催される東南アジア競技大会（SEA Games）<sup>2</sup>に 2011 年の第 26 回パレンバン、ジャカルタ大会から 5 回連続で出場した。獲得したメダル数は金メダル 25 個、銀メダル 8 個、銅メダル 2 個の計 35 個に上る。

しかしながら、傍目には順調であるかのように見えるアイン・ヴィエン選手も、五輪、世界水泳選手権、アジア競技大会といった東南アジア地域よりも大きな舞台では、さほど目立った結果を残せていない。特にここ数年は、得意としてきた 400 メートル個人メドレーでも、タイムが伸び悩んでいる。そうしたなか、7 年間に及んだアメリカでの武者修行が打ち切りとなり、13 歳から彼女が指導を受けてきたダン・アイン・トゥアン コーチ（以下、トゥアン コーチ）が 2020 年 1 月に辞任した。

新型コロナ禍により、東京五輪の日程は 2021 年 7 月 23 日～8 月 8 日開催に延期された。2021 年 11 月 21 日～12 月 2 日には、ベトナムの首都ハノイで第 31 回東南アジア競技大会の開催が予定されており、2021 年はアイン・ヴィエン選手にとってまさしく闘いの年となる。以下では、国家、国民から常に結果を出すことを求められてきた女性アスリートの歩みを垣間見ることを通して、ベトナムのスポーツ文化にふれてみたい。

## 最初の水泳コーチは祖父

1996 年 11 月 9 日、アイン・ヴィエン選手はベトナム南部の穀倉地帯メコンデルタの中心地カンター省（現在のカンター市<sup>3</sup>）の農家に生まれた。父親はグエン・ヴァン・タックさん、母親はグエン・ティ・アイン・ホンさん。弟のグエン・クアン・トゥアンさんも水泳選手だ。ベトナム南部では末子相続の傾向が強く、父親のタックさんは末息子だったため、アイン・ヴィエン選手は父方の祖父母と暮らしていた<sup>4</sup>。最初の「水泳コーチ」は、祖父のグエン・ヴァン・トーイさんだった。故郷カンターの農村地域では、小運河が多く、親や祖父母が、子どもたちが溺れないようによく泳ぎの手ほどきをしていた。アイン・ヴィエン選手が 4、5 歳の頃、トーイさんは彼女を自宅近くの小運河に連れ出し、息継ぎ、足の使い方など泳ぎを指導した。アイン・ヴィエン選手は水を怖れることもなく、水から上がることを嫌がり、トーイさんをよく困らせた。余談になるが、祖母のヴォ・ティ・バイさんによると、アイン・ヴィエン選手は子どもの頃、バイさんが作る餅菓子を売るのを手伝ってくれたという<sup>5</sup>。

2007 年、アイン・ヴィエン選手がロントゥエン第 1 小学校 5 年生の時に転機が訪れた。同小学校が水泳大会を組織した際、友人が黙って彼女の名前を参加名簿に書き込んだ。競技会当日にそれを知ったアイン・ヴィエン選手は、その大会に出場して優勝する。続いて中央直轄市レベルの競技会<sup>6</sup>でも活躍した彼女は、小学校教師の指導も受けて、力をつけていった。そして翌 2008 年、第 9 軍区<sup>7</sup>において水泳選手として専門的な訓練を受けるようにとの「誘い」を受ける。同軍区での訓練、練習を経て、ベトナムのアスリートとしては異例の支援を受けて、2019 年にフィリピンのマニラで開かれた第 30 回東南アジア競技大会を迎えるまで 7 年間にわたり、アメリカで練習に取り組んだ<sup>8</sup>。

アイン・ヴィエン選手は、先述したように東南アジア競技大会で結果を出し続ける一方で、2014 年には、中国で開かれた南京ユース五輪の 200 メートル個人メドレーで金メダルを獲得する。同年に韓国の仁川で開かれたアジア競技大会では、400 メートル個人メドレーで銅メダル、200 メートル背泳ぎで銅メダルを獲得した。続く 2015 年の国際水泳連盟 (FINA) 競泳ワールドカップでは、200 メートル個人メドレーで銅メダル一つ、400 メートル個人メドレーで銀メダルと銅メダルを一つずつ獲得している。そして、ロンドン五輪に続く 2 度目の五輪出場となったリオデジャネイロ五輪では、決勝進出こそならなかったものの、400 メートル個人メドレーで自己新記録の 4 分 36 秒 85 をマークして 9 位に入った。

## ここ数年の伸び悩みと重圧

しかしながら、ここ数年は得意種目の 400 メートル個人メドレーでも記録が伸び悩んでいる。2017 年にハンガリーのブダペストで開かれた世界選手権の 400 メートル個人メドレーでは 4 分 40 秒 39 で 10 位、2014 年に銅メダルを獲得した 2018 年開催のアジア競技大会

(ジャカルタ、パレンバン) では、4 分 42 秒 81 で 5 位に沈んだ。そして、2019 年に韓国の光州で開かれた世界選手権では 4 分 47 秒 96 で 19 位に終わり、同じ年に開かれた第 30 回東南アジア競技大会では優勝こそしたものの、タイムは 4 分 47 秒 85 と、東京五輪参加標準記録 B (OST) <sup>9</sup>である 4 分 46 秒 89 を突破できなかった (2017 年にマレーシアのクアラルンプールで開かれた第 29 回東南アジア競技大会女子 400 メートル個人メドレーに出場したアイン・ヴィエン選手 [動画: YouTube])。

ベトナム国内では、アイン・ヴィエン選手の頑張りを称賛する声がある一方で、こうした伸び悩みを厳しく見る向きもある。その背景のひとつには、アイン・ヴィエン選手に対しては、アメリカでの長期練習など、ベトナムでは異例の「投資」が行われてきたことがある。例えば 2012 年以降年間 20 億ドン〜30 億ドン (2019 年末のレートは 1 円=約 208 ドン) の資金がアイン・ヴィエン選手に注がれてきた。そして第 30 回東南アジア競技大会が開かれた 2019 年には約 40 億ドンの資金が「投資」される見込みと伝えられていた。この額は、ベトナムの全陸上選手に対する訓練費を上回っているという <sup>10</sup>。

また、ベトナムのスポーツ選手育成の中心機関である文化・スポーツ・観光省に属する体育・スポーツ総局は、先の第 30 回東南アジア競技大会と東京五輪に向けて選抜した 66 人の選手に対して、1 日 1 人当たり食費 40 万ドン、練習手当 50 万ドンを支給するとしていた <sup>11</sup>。この 66 人の選抜選手に対する支援額 1 年間分を計算すると、216 億 8100 万ドンとなる。選手育成資金が潤沢とは言い難いベトナムのスポーツ界において、アイン・ヴィエン選手一人に対する「投資」額が突出していることが分かる。

## アメリカでの厳しい鍛錬の日々

ベトナム国民からアイン・ヴィエン選手のアメリカでの生活が見えづらかったことも、厳しい意見が出る要因であったかもしれない <sup>12</sup>。しかし、アメリカでのアイン・ヴィエン選手の日々は、けっして楽なものではなかった。朝 7 時 15 分に練習を開始し、終わるのは夜 8 時 30 分頃。食事はトゥアンコーチが作る。牛肉 1 キログラム、エビ 50 匹など、食事も強化策の一環だ。衣服は同コーチが購入したものを着用し、休暇は 1 年に 7 日間。節約生活に努め、アメリカでの自己最高の買い物は、130 ドルのスポーツシューズであった。先述した第 30 回東南アジア競技大会前の練習では調子が思うように上がらず、夜涙が溢れ、不安のために眠れなくなり、鎮静薬を服用した。精神的に追い詰められて引退届も書いた <sup>13</sup>。アイン・ヴィエン選手はスポーツ界の現実について次のように語っている。「栄光か、無か、スポーツは過酷です。いい結果を出した時には関心を持たれますが、衰退した時には『投資』が得られないのは当たり前のことです。スポーツは常に新たな要素が出て来ます。賞味期限切れの選手を待つような我慢をする人はいません。スポーツの栄光はひとつの円 (循環) のようなもので、ひとつの星が出てきたら、新しい星に場所を譲るために確実に去らなければなりません」 <sup>14</sup>。

## 長年指導を受けてきた信頼するコーチの辞任

精神的にぎりぎりの状態で迎えたその 2019 年第 30 回東南アジア競技大会でアイン・ヴィエン選手は 6 つの金メダル、2 つの銀メダルを獲得して、大会最優秀女性選手に選ばれた<sup>15</sup>。メダルを獲得した 8 種目の決勝で彼女が泳いだ距離は、合計 2350 メートルになる。彼女は、同大会時におけるテレビのインタビューで涙した。涙の訳は、メダルは獲得したものの、記録面で個人目標を達成することができず、ピークから離れてしまっているのを感じ、自分自身に失望したからだった<sup>16</sup>。

その後、強化資金の不足により、アメリカでの武者修行を終えたアイン・ヴィエン選手は、ホーチミン市体育・スポーツ大学で学びながら、ホーチミン市国家スポーツ訓練センターで練習することになった。しかし、13 歳から教えを受けてきたトゥアン コーチの姿はもうそこにはない。アイン・ヴィエン選手の強化費用に使うとして、あるベトナムの俳優から借りた 1 万ドルが、未返済であると訴えられた同コーチは、家庭の事情を理由に、2020 年 1 月末でコーチを辞任したのだ<sup>17</sup>。

その後、2020 年 4 月下旬の段階では、アイン・ヴィエン選手はベトナム水泳チームのファン・ティ・ハイン コーチの下で他の水泳選手と共に練習を続けていると伝えられていた。そして 2020 年 8 月下旬に入ると、体育・スポーツ総局幹部からの情報として、男子選手の育成で成果を挙げてきた中国のホアン・クォック・フイ コーチが指導を行う可能性や、外国人コーチ招聘の可能性が報じられた<sup>18</sup>。2020 年 10 月 16 日～21 日に開かれた全国水泳選手権に軍の代表として出場したアイン・ヴィエン選手は、14 の金メダルを獲得している。しかし、国内記録をひとつも破ることができなかった。パフォーマンスを上げるために、アイン・ヴィエン選手自身は、再びアメリカに渡って練習することを希望している<sup>19</sup>。ヴォ・クォック・タン ホーチミン市国家スポーツ訓練センター長は、2021 年にベトナムのハノイで開催される第 31 回東南アジア競技大会で 6～8 の金メダルは獲得できるとして、アイン・ヴィエン選手への集中的な投資を継続する方針を示しており<sup>20</sup>、具体的な指導、練習体制がそのうちに明らかになると思われる<sup>21</sup>。東京五輪での活躍を考えると、出場種目を絞って練習する必要がある。しかし、ベトナムで東南アジア競技大会が開催される以上、アイン・ヴィエン選手はそこでの活躍を何よりも優先することを求められるかもしれない。

## 将来目標のひとつはコーチになること

家族を心の支えとして闘い続けるアイン・ヴィエン選手の将来の目標のひとつは、水泳のコーチになることである。体を動かすことやスポーツが盛んで生活の一部になっているベトナムであるが、水泳については実はまだそれほどではなく、溺れない水泳技術を子どもに教えることが、課題のひとつになっている<sup>22</sup>。ベトナムでは毎年、子どもの水難事故が後を絶

たず、2020 年 6 月末に開かれたあるワークショップでの報告によると、過去 10 年間で毎年 2000 人の子どもが亡くなっている。溺水による 15 歳未満児の死者は、東南アジアで 1 番目、世界でも 2 番目に多い<sup>23</sup>。同報告は、2018 年 6 月からベトナムの全国 63 省・中央直轄市のうち 8 省・中央直轄市で子どもに溺れない技術を教えるプログラムが実施されたと伝えているが<sup>24</sup>、学校へのプール設置を含め、一般の子どもたちが安全に泳ぎを学べる環境はまだ十分に整っていないようである。

多くのベトナムの子どもたちがアイン・ヴィエン選手を必要としている。今の闘いの日々を無事に終え、いつか自身の希望をかなえ、ベトナムにおける水泳文化の普及に尽力する日々をアイン・ヴィエン選手に迎えてほしい。■

## 写真の出典

- 筆者撮影

## 参考文献

- 寺本実 2020『ベトナムの社会誌——ドイモイ期の記憶の断片——』風響社ブックレット。

## 著者プロフィール

寺本実（[てらもとみのる](#)） アジア経済研究所地域研究センター東南アジアⅡ研究グループ 研究員。単著に『ベトナムの社会誌——ドイモイ期の記憶の断片——』風響社ブックレット 2020 年、主な編著に『現代ベトナムの国家と社会——人々と国の関係性が生み出すくドイモイのダイナミズム——』明石書店 2011 年、主な著作に「ベトナムの枯葉剤被災者扶助制度と被災者の生活——中部クアンチ省における事例調査に基づく一考察——」（論文『アジア経済』第 53 巻第 1 号、2012 年 1 月）、最近の論考に「ベトナムにおける医療保険制度の骨格」（『健保連海外医療保障』No.125、2020 年 3 月）など。

## 注

<sup>1</sup> 拙著（寺本 2020：70-71）で少しだけアイン・ヴィエン選手について紹介している。

<sup>2</sup> 東南アジアスポーツ連盟（South East Asian Sports Federation）が主催する競技大会。第 1 回大会は、1959 年にタイのバンコクで開催された。

<sup>3</sup> カントー省は、国会決議 22 号（2003 年 11 月 26 日）に基づき、中央直轄市のカントー市とハウザン省に分けられた。

<sup>4</sup> アイン・ヴィエン選手の両親は、偶然共に「グエン」姓であるが、ベトナムでは夫婦別姓で、子どもは父親の苗字を名乗る形になる。家父長的儒教規範が強い北部では長男が家を継ぐ風習が強い。

<sup>5</sup> [Lao Động online 2019 年 12 月 10 日付](#)、[Thanh Niên online 2019 年 12 月 4 日付](#)。

- <sup>6</sup> フードン健康競技会 (Hội khỏe Phù Đổng)。同競技会は、「偉大なホーおじさん (故ホー・チ・ミン主席) の範にしたがって、身体を鍛えよう」という目標の下に、ベトナム全国で小学生、中学生、高校生を対象にして開催されるスポーツ大会である。
- <sup>7</sup> ハノイ首都司令部を除き、ベトナムに 7 つある軍区のひとつ。第 7 軍区に属するロンアン省を除く、メコンデルタ地域に位置する省・中央直轄市が属する。
- <sup>8</sup> [Lao Động online 2019 年 12 月 10 日付](#)、[Thanh Niên online 2019 年 12 月 4 日付](#)、[Wikipedia tiếng Việt 2020 年 4 月 4 日アクセス](#)。
- <sup>9</sup> 国際水泳連盟が定めた五輪参加標準記録のひとつ。参加標準記録には、参加標準 A 記録 (OQT) と参加標準 B 記録 (OST) がある。
- <sup>10</sup> [Nhân Dân 2019 年 8 月 4 日付](#)。
- <sup>11</sup> [Sài gòn Giải phóng 2020 年 3 月 28 日付](#)。
- <sup>12</sup> 情報は多くないが、アイン・ヴィエン選手は、アメリカのフロリダ州の水泳クラブに所属して練習に励んでいたようである。
- <sup>13</sup> [NDH Signature 2020 年 3 月 5 日付](#)、[Sài gòn Giải phóng 2020 年 3 月 8 日付](#)。
- <sup>14</sup> [NDH Signature 2020 年 3 月 5 日付](#)。
- <sup>15</sup> アイン・ヴィエン選手が金メダルを獲得したのは、以下の種目である。400 メートル個人メドレー、200 メートル個人メドレー、400 メートル自由形、200 メートル自由形、200 メートル背泳ぎ、100 メートル背泳ぎ。銀メダルについては、50 メートル背泳ぎ、800 メートル自由形で獲得した。
- <sup>16</sup> [NDH Signature 2020 年 3 月 5 日付](#)。
- <sup>17</sup> [Tuổi Trẻ online 2020 年 1 月 30 日付](#)。
- <sup>18</sup> [Sài gòn Giải phóng 2020 年 8 月 27 日付](#)。
- <sup>19</sup> [VnExpress 2020 年 10 月 22 日付](#)。
- <sup>20</sup> [Sài gòn Giải phóng 2020 年 8 月 27 日付](#)。
- <sup>21</sup> 本稿執筆現在 (2020 年 11 月)、筆者は新たな情報を得ていない。
- <sup>22</sup> [神奈川新聞ウェブサイト](#)によると、2019 年、日本のサギヌマスイミングクラブを運営するエスアンドエフ (宮前区) が、子どもの水難事故が問題視されているベトナムで水泳クラブを設立し、ベトナムに水泳の文化を根付かせようと活動している。
- <sup>23</sup> 当該報告書は手元になく、具体的な状況については分からない。しかし、ベトナムでは用水路、運河、川、池 (ため池含む)、湖、海、これらに加えて大雨や洪水時の道路の冠水など、水のある風景が至る所で見られる。最近では、ため池、ダム湖などの危険性、特に台風や熱帯低気圧による大雨、洪水時の危険性がよく指摘されている。
- <sup>24</sup> [Đại đoàn kết 2020 年 11 月 3 日付](#)。子どもに溺れない技術を伝えるプログラムは、103 行政村で実施されたという。





アイン・ヴィエン選手の故郷カントーを流れるカントー川